

COMPREHENSIVE MEDICINE (全人的医療)
Vol.1 No.1 (1995) 目次

巻頭言	池見酉次郎	3
Message	Frankl,V.E.	4
フランク博士の生涯と実存分析	永田勝太郎	5
Comprehensive Medicine based on Bio-psycho-socio-existential Medicine- Integration of current occidental medicine and traditional oriental medicine	Nagata,K.	15
全人的医療における生きがい療法	柴田高志	35
ロゴセラピーと PIL(Purpose-in-Life)テスト	佐藤文子	39
宗教的治癒の分析	Becker,C.	47
Existential Approach in Comprehensive Treatment	Yamazaki,M. et al	55
全人的医療の核としての実存分析的アプローチ	藤岡耕太郎ほか	61
歯科、口腔外科疾患患者に対するプライマリ・ケアおよびターミナル・ケア	別部智司	69
Comprehensive Medical Approach to Adolescence in Co-operation with Educational Staffs.	Kamano,S et al	79
Medicine in Brazil	Tanaka, M.S.	85

COMPREHENSIVE MEDICINE (全人的医療)

Vol.2 No.1 (1996) 目次

- 巻頭言 永田勝太郎 3
- V.E.フランクルの実存思想を中心として 山田邦男 5
- 実存分析学 (ロゴセラピー) 概論 永田勝太郎 11
- ライフ・レビュー・インタビューの実際 山崎美佐子 23
- 進行乳癌患者への実存的アプローチ 釜野安昭 29
- 思春期症例の実存分析から見た問題分析 郡司久子, 森下克也 35
- 高齢患者とその家族の QOL 久保田健之 41
- KSG (Korotokoff Sound Graph) の研究 藤岡耕太郎 48
- 頭痛と脳梗塞 岡本章寛 54
- 包括的アプローチが奏効したと考えられる慢性難治性頭痛の 2 症例 藤岡耕太郎 59
- The Objective Evaluation in the Treatment of Anorexia Nervosa using 17-KS-S Katsutaro Nagata 67
- A Case of Peripheral Neuropathy Originated from Dysdynamic Syndrome of hypokinetic type Katsuya Morishita 73
- 「健康」の概念と「その創造」についての考察 志村則夫, 大石雄一 81

COMPREHENSIVE MEDICINE (全人的医療)

Vol.3 No.1 (1998) 目次

巻頭言 森下克也, 永田勝太郎 5

総説

癌の自然退縮と生きがい療法 池見西次郎 (九州大学名誉教授) 6

長寿科学と人間 祖父江逸郎 (愛知医科大学学長) 8

特集 フランクル追悼

フランクル教授記念国際シンポジウムを 岡村 靖 (財団法人 生命科学総合研究所) 14

Logotherapeutic experiences of residents in the battles of Okinawa

Masafumi Akisaka (Research Center of Comprehensive Medicine, Faculty of Medicine, University of the Ryukyus) 14

V.E.フランクル先生との一時間 足立真啓 (蒼芸プロダクト) 15

どんな時も人生には意味がある-フランクルの遺したメッセージ- 諸富祥彦 (千葉大学助教授) 16

ロゴセラピーを看護に生かして 加藤ハマ子 (宮城県看護協会訪問看護ステーション) 17

ビクトール・E.フランクル先生について 佐藤圭子 (日本看護協会 日本訪問看護振興財団) 18

Noological と Spiritual-ロゴセラピーの真価 西村義人 (慶応義塾大学文学部倫理学専攻教授) 19

原著論文

全人的医療における看護のアプローチ-浜松バリエーション・グループでの実践から-

延近久子 (産業医科大学産業保健学部) 20

百歳長寿とアイデンティティ 秋坂真史 (琉球大学医学部附属地域医療研究センター) 26

現代の日本の食環境から健康を守る 板橋雅子 (共立女子短期大学生活科学科) 32

Catatonic Steroid としての 17-KS 硫酸 (1) -加齢, 疾患, 心理社会的ストレス-

西風 脩 (北海道大学名誉教授) 古屋悦子 (住友金属バイオサイエンス) 38

書評

「心身医療の実際」 B.ルーバン・プロッツァ他著

Journal des Viktor-Frankl-Instituts Vol.3(1)日本版(抜粋) (中川哲也,九州大学心療内科関係者訳) 土居健郎 45

はじめに 森下克也 (浜松医科大学心療内科) 46

ロゴセラピーの起源をたどって ハドン・クリングバーグ・ジュニア (ノース・パーク・カレッジ,心理学) 47

ロゴスの探求：フランクルとの往復書簡

ジョセフ・ファブリー (“International Forum for Logotherapy”編集委員) エリザベス・ルーカス (ドイツ・ロゴセラピー学会会長) 55

フランクルが少年時代を過ごしたレオポルトシュタット

ステファン・サム・カルマー (前ビクトール・フランクル・ロゴセラピー研究所所長) 64

危機的状況における「意味への意志」の気付き

ピーター・C.ムーディー (リンデン・ブリストル・メディカル・センター) 70

COMPREHENSIVE MEDICINE (全人的医療)
Vol.4 No.1 (2001) 目次

巻頭言

21世紀の新しい医療モデル 永田勝太郎・・・2

抄録

シンポジウム：Spiritual care について

高齢者を対象とした“たましいのケア”のわく組み 青木信男・・・12

Spiritual care について（リハビリテーションの立場から） 水島繁美・・・18

人のスピリチュアルな悩みと生きがい療法 柴田高志・・・23

Spiritual care について（臨床心理の立場から～REBTを中心に） 橋口英俊・・・27

生きがいを支援する心理・社会的アセスメントとチーム医療 益子育代・・・36

がん体験を肯定的に受け止めるプロセスに関する質的研究 池田優子・・・40

歯科領域のスピリチュアル・ケア 別部智司・・・46

「意味への意志」とスピチャリティ 千葉征慶・・・50

COMPREHENSIVE MEDICINE (全人的医療)

Vol.4 No.2 (2001) 目次

巻頭言

スピリチュアル・ケアと実存分析 永田勝太郎・・・3

シンポジウム「スピリチュアル・ケア」 Spiritual care

シンポジウムの意義と展望 Carl Becker (京都大学総合人間学部教授)・・・5

第7回日本実存心身療法研究会 シンポジウム座長として 佐々木雄二 (駒沢大学文学部心理学科教授)・・・7

高齢者を対象とした“たましいのケア”のわく組み 青木信雄 (梅花女子大学文学部人間福祉学科教授)・・・9

リハビリテーションとスピリチュアル・ケア 水島繁美 (東北文化学園大学医療福祉学部リハビリテーション学科教授)・・・13

スピリチュアルな悩みと生きがい療法 柴田高志 (医療法人柴田病院理事長)・・・19

Spiritual care について (臨床心理の立場から～REBTを中心に) 橋口英俊 (聖心女子大学教授)・・・23

がん体験を肯定的に受け止めるプロセスに関する質的研究 池田優子 (公立藤岡総合病院看護部長)・・・31

歯科領域のスピリチュアル・ケア 別部智司 (別部歯科医院院長)・・・39

「意味への意志」とスピリチャリティ 千葉征慶 (富士通株 川崎病院メンタルヘルスサービス部担当部長)・・・45

COMPREHENSIVE MEDICINE (全人的医療)

Vol.5 No.1 (2003) 目次

巻頭言

21世紀の課題：戦争と平和 永田勝太郎（日本実存療法学会理事長）・・・3

特集 戦争と医療

戦争を超えて 葉 綺（北京中日友好病院 循環器科）・・・5

医師として湾岸危機を経験して 竹内 健（江戸川病院高砂分院 内科）・・・9

カナダ在住日本人移民者における実存と生きがいについて 高野嘉之（International Student Advisor, Douglas College）・14

中国の戦跡を訪ねて～日本の大学生の視点から 店村亜砂・福島達也・都築美和子・長縄裕八・成田智洋・三木貴博
・山下清美・羅梅・久野輝夫・山岸健太郎（愛知大学 People's Peace Maker）・・・28

総説

The aesthetics of pain～Integrated biopsychosocial approach, The understanding of pain and quality of life

Day Stacey B（Professor Emeritus of W.H.O.）・・・33

痛みの審美学：生命の質と痛みの理解のための総合的な身体・心理・社会的アプローチ

Day Stacey B（W.H.O.名誉教授、スロン・ケッタリン癌研究所・ニューヨーク大学医学部教授）・・・40

Current advances of psychopharmacology in psychosomatic disorders-W.H.O. Lectureseries

Singh Amarendra N（W.H.O., Queen's University）, Nagata, Katsutaro（W.H.O., Hamamatsu University）・・・45

生涯設計と実存分析—30年の経験から 小嶋孝三郎（産業教育研究所 マネジメントコンサルタント）・・・52

原著

Comprehensive medicine based on whole person medicine-The role of traditional Oriental medicine-Summary of the lecture in Hebrew University, School of medicine, Israel Nagata Katsutaro（Hamamatsu University）・・・57

The evaluation of comprehensive treatments of low back pain patients by 17-KS-S and 17-OHCS

Nagata Katsutaro（Hamamatsu University）・・・62

COMPREHENSIVE MEDICINE (全人的医療)

Vol.6 No.1 (2004) 目次

巻頭言

21世紀の医療：東西医学を越えて 青山幸生 (第9回日本実存心身療法研究会会長)・・・3

第9回日本実存心身療法研究会より

池見身心医学とその東西統合の視点 ～気づきの倫理をめぐって～ 本多正昭 (産業医科大学名誉教授)・・・5

20年以上生存した医師患者の実存分析的見方による生・病・死について 村山良介 (美容医療研究所)・・・11

がんばらない、あきらめない、希望をすてない ～命を支えるということ～

鎌田 實 (諏訪中央病院保健医療福祉管理者)・・・19

東洋の医学と科学の哲学—インド伝承医学の世界観 青山圭秀 (カリフォルニア州立大学、東洋伝承医学研究所)・・・22

特集 医療の哲学 —東西医学を越えて—

東西医学を越えて カール・ベッカー (京都大学大学院人間環境学研究科)・・・26

リハビリテーションと全人的医療 北村純一 (湘南リハビリテーション研究所)・・・29

「声の力」は「心の力」を創る—朗読療法の試みから 橘 由貴 (スノーチャイルド教育研究所)・・・33

総説

慢性疼痛のある患者に対する面接について〈メディカル・オリンピアド シリーズ〉

ゲラン・ハンブ (フィンランド・ヘルシンキ大学)・・・40

不眠症の薬物療法の最近の進歩〈W.H.O.レクチャーシリーズ〉

アマレンドラ.N.シン (W.H.O.,カナダ・クイーン大学)、永田勝太郎 (浜松医科大学)・・・46

サルトジェネシス (健康創成論) とは何か—健康創りの新しいパラダイム 永田勝太郎 (浜松医科大学)・・・65

COMPREHENSIVE MEDICINE (全人的医療)

Vol.7 No.1 (2006) 目次

巻頭言 一滴の露に宿る月 廣門靖正 (第10回日本実存療法学会事務局長、国際鍼灸専門学校) 45

WHO Lecture series

A view of comprehensive health Day Stacey B (WHO Professor Emeritus, New York University) 46

Multidisciplinary management of chronic pain

Singh Amarendra N (WHO, Queen's University), Katsutaro Nagata (WHO, Hamamatsu University) 62

特集1 東洋医学と実存カウンセリング ～第10回日本実存療法学会より～

「カウンセリングと鍼灸マッサージ」の座長をつとめて 青山幸生 (東邦大学大橋医療センター) 79

カウンセリングと鍼灸マッサージ 白畠 庸 (第10回日本実存療法学会大会長、日本東洋医学系物理療法学会会長) 81

特集2 Salutogenesis (健康創成論) と実存 ～第10回日本実存療法学会より～

Salutogenesis (健康生成論) と意味に基づく医療 小田博志 (北海道大学) 85

「Salutogenesis (健康創成論) とリハビリテーション」の座長として ～障害の3層構造から MBR (Meaning-Based Rehabilitation) へ 北村純一 (湘南リハビリ研究所) 92

Salutogenesis (健康創成論) とリハビリテーション 水島繁美 (東北文化学園大学) 95

「全人的医療の視点から見た salutogenesis (健康創成論) と実存分析」の座長をつとめて

柴田高志 (倉敷光クリニック) 101

全人的医療の視点から見た salutogenesis (健康創成論) と実存分析 永田勝太郎 (浜松医科大学) 104

今、子どもたちに必要とされている「ひとつの医療のかたち」 岩泉瑠實子 (東海医療学園専門学校) 112

十二指腸乳頭癌の肺転移の一例 長谷川拓也 (浜松医科大学) 124

第14回こころとからだの痛み研究会より

下顎慢性疼痛患者の一例 山崎ひろ子 (鶴見大学歯学部附属病院) 130